

2015年4月10日

ランクセス、オランダで開催される「UTECH 2015」に出展

～ ポリウレタン業界向けの添加剤の総合力 ～

ランクセス株式会社

- 新設のラインケミーアディティブスビジネスユニットが「UTECH」に初出展
- 軟質フォーム向けに新たに開発された革新的なリン系難燃剤の新製品を展示

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)が本年1月に新設したラインケミーアディティブスビジネスユニットは、オランダ・マーストリヒトで4月14日から16日まで開催される「UTECH 2015」において、ポリウレタン業界向けのプレミアム製品を展示します。硬質および軟質フォーム向けの難燃剤、可塑剤、架橋剤、触媒、耐加水分解安定剤、コーティング、エラストマー、シーラント、接着剤など、包括的な製品群を紹介します。

展示の主な見どころは、新たに開発された革新的なリン系ノンハロゲン難燃剤の2つの新製品です。これは、低フォギング性(曇価)、低スコーチ性(焼け)が特長で、家具や自動車産業向けの用途に最適です。新製品のひとつ「ディスフラモール(Disflamoll[®]) TP LXS 51092」グレードは、主にポリウレタン軟質フォームとエラストマー向けに開発されました。もう一つの新製品である「レバガード(Levagard[®]) TP LXS 51114」は、特に軟質フォームに適しています。この2つの新しい難燃剤グレードは、ポリエーテル軟質フォームだけではなくポリエステル軟質フォームにも使用できます。「レバガードTP LXS 51114」で製造されたフォーム(発泡体)はドイツ自動車工業会による厳格な規格VDA 278(自動車の非鉄金属材料に関する揮発性有機化合物の測定法)にも準拠しています。

ランクセスの定評ある反応性難燃剤「レバガード4090 N」は、プロセス最適化によって改良された品質で提供できるようになりました。酸価、含水量がより低いことで、特に硬質ポリウレタンフォームの製造において優れた加工適正を確保します。さらに、ランクセスは非フタル酸系可塑剤「メザモール(Mesamoll[®])」製品群を「UTECH」で初めて展示します。これらの製品は、ポリウレタンシーラントの製造に理想的で、さらにはポリウレタン処理装置の洗浄剤としても使用できます。

統合の相乗効果でさらなる強化 — 新設の「ラインケミーアディティブスビジネスユニット」

ランクセスは2015年1月、ゴム薬品(RUC)ビジネスユニットの特殊化学品ライン、ラインケミー(RCH)ビジネスユニット、機能性化学品(FCC)ビジネスユニットを統合し、新たに「ラインケミーアディティブス(ADD)ビジネスユニット」を設置しました。

ラインケミーアディティブスの責任者であるアンノ・ブロコウスキーは次のように述べています。「ビジネスユニットを統合したことで、お客様のニーズを最適に満たせるだけでなく、相互に補完し相乗効果を生み出します。私たちはそれぞれのお客様に見合ったソリューション、最高水準の技術ノウハウ、添加剤の高度な専門知識を提供します」

ブロコウスキーはさらに、中核事業について次のように語っています。「私たちは、世界中のゴム、潤滑油、プラスチック業界向けに添加剤、リン化学品、特殊化学品、サービス製品の開発、製造、マーケティングを行っています。また、有機および無機着色剤も製造しています。こうした高品質製品を使用することで、材料の加工性を向上し、最終製品の品質向上に寄与します」

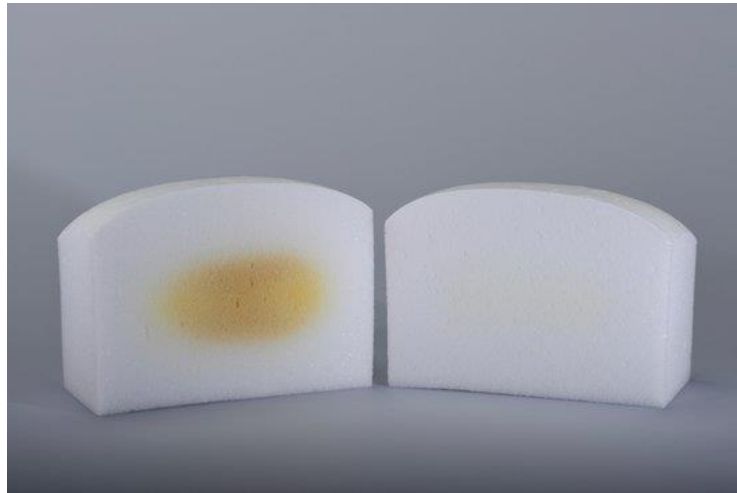
ラインケミーアディティブスビジネスユニットは、以下の4つのビジネスラインから成り立っています。

- プラスチック添加剤ビジネスライン
- ゴム添加剤ビジネスライン
- 潤滑油添加剤ビジネスライン
- 機能性色剤ビジネスライン

同ビジネスユニットは、欧州、アジア、北米、南米の各拠点とグローバル製造ネットワークを運営しています。

ブロコウスキーは加えて述べています。「私たちは、世界中に生産拠点と技術センターを有しているため、お客様のニーズに迅速かつ柔軟に対応し、個別の配合の開発や試験を現地で実施することが可能です」

この統合によって、ランクセスはお客様に高品質な添加剤および幅広い用途にわたる専門的技術を提供することができます。ブロコウスキーによると、ラインケミーアディティブスビジネスユニットがグローバルに展開することで、様々な分野において多くの新たなビジネス展開の機会を生み出し、それがランクセスの競争力を一層強化することになるとしています。



ランクセスが新たに開発した革新的なリン系ノンハロゲン難燃剤は、低フォギング性(曇価)、低スコーチ性(焼け)が特長です。写真は2つの軟質ポリウレタンフォームの断面です。左のフォームはスコーチの発生が明らかに認められますが、右はラインケミーアディティブスビジネスユニットの新しい難燃剤「レバガード TP LXS 51114」が使用されているため、スコーチの発生は見られません。(写真:ランクセス AG)

#

これは、ドイツ・ケルンで3月30日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて:

ランクセスは、世界 29 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2014 年の総売上は 80 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 16,600 人、世界中に 52 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス (DJSI World) とヨーロッパ・インデックス (DJSI Europe) および「FTSE4Good」の構成銘柄です。

ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://multimedia.lanxess.com> (英語) ランクセスのウェブマガジンは下記をご覧ください。

<http://webmagazine.lanxess.co.jp>

ランクセスの Facebook、Instagram、Linkedin、Twitter、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.instagram.com/lanxess> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/LANXESSSTV> (英語)

(2015-00015J)